

「生命科学・医学系研究に関する情報公開文書」

研究機関名：東北医科薬科大学病院

受付番号	2023-2-026
倫理審査（初回審査）	2023年7月26日
研究課題名	免疫チェックポイント阻害薬の使用がラムシルマブ＋ドセタキセル併用療法に与える影響について
研究の対象	2018年1月1日から2023年5月23日まで当院において原発性肺癌の診断でラムシルマブ＋ドセタキセル併用療法を受けられた方
研究の目的・方法	血管新生阻害薬であるラムシルマブとドセタキセルを併用した治療は肺癌二次治療において標準的となっています。本治療の前に使用した免疫チェックポイント阻害薬の有無がどのように本治療へ影響しているか検討します。 研究期間：2023年8月1日～2027年12月31日
調査データ該当期間	西暦2018年1月1日～西暦2023年5月23日
研究に用いる試料・情報の種類	匿名化番号、生年月日、病歴、生存期間、再発時期、死因、PD-L1発現、再発部位、病理結果報告書等
お問い合わせ先	<p>本研究に関するご質問等がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申し出ください。</p> <p>また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、研究対象者もしくは研究対象者の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも、研究対象者に不利益が生じることはありません。</p> <p>【照会先及び研究への利用を拒否する場合の連絡先】〒983-8512 宮城県仙台市宮城野区福室 1-12-1 東北医科薬科大学病院 呼吸器外科</p>

◆個人情報の利用目的の通知に関する問い合わせ先

保有個人情報の利用目的の通知に関するお問い合わせ先：上記「お問い合わせ先」

※注意事項

以下に該当する場合にはお応えできないことがあります。

＜個人情報保護法第21条＞

- ①利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、当該研究機関の権利又は正当な利益を害するおそれがある場合

◆個人情報の開示等に関する手続

当院が保有する個人情報のうち、本人の情報について、開示、訂正及び利用停止を請求することができます。

保有個人情報とは、当院の職員が職務上作成し、又は取得した個人情報です。診療情報に関する保有個人情報については、東北医科薬科大学病院 医事課が相談窓口となります。詳しくは、下記ホームページ「個人情報保護方針」をご覧ください。

【東北医科薬科大学病院 個人情報、患者さんの権利】

https://www.hosp.tohoku-mpu.ac.jp/about/privacy_policy.html

以下に該当する場合には全部若しくは一部についてお応えできないことがあります。

＜個人情報保護法第33条＞

- ①研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②研究機関の研究業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合
- ③法令に違反することとなる場合